

磐城時報

日刊 二夕 磐城時報

三つ巴の意見対立

あす座談會開く

許可か不許可?注目的

平町市街地下採掘問題

(昨報) 磐城炭礦出願に係る係る平町市街地下石炭採掘の區域調査のため来平した仙臺山監督技師瀨尾鶴業課長、福田技師の一行は昨日平町市長以下平町議並に縣側今井技師等と共に採掘區域の中心地帯である長橋町裏から月見町、三倉町に至る新川以南の郊外地及び坑口設置の豫定地である四軒町方面を詳細に視察調査した。

湯本、四倉國道舗装

松本振興局長に陳情

關係七町村長連署で嘆願

平町を中心として湯本、四倉間を結ぶ案は昨秋關係町村から第一延長四里の國道を舗装して近時回りの陳情を起してより關係當局の急激なる發達を遂げた自動車運の關心を集め昨年十二月の通常會に實績し更に年々激増の一途縣會でも井上縣議より提案されを迫る道路改修費を低減せんとした建議案も満場一致で採擇され判決済渡しは十三日。

首魁荒川に懲役八年

峻烈な論告求刑

十三日判決言渡し

植田町山田屋旅館に血の雨を降らせた土工職込み事件の續行公判、勿來町大字酒井生れ昭和八年工場土工荒川こと小吹又一郎が乾兒三名を引連れて去る三月二十七日未明植田町山田屋旅館亂入神奈川縣川崎市大島追分土木請負業倉島保太郎(四一)を日本刀で殺害、更に倉島兄弟分の川崎市小田木村清吉(三九)に瀕死の重傷を負はせた事件の第二回公判は昨日午前十時平支部中島裁判長係りで開廷各辯護人からの減刑嘆願の、も白水檢察官が起つて峻烈な論告をなし左の如く求刑同十一時半閉廷した。

特戸賦課委員會

本會議は五日

平町十年度特別戸數制賦課決定委員會は今日午前十時から開き全町を數ヶ方部に分割、それ委員會で審議したが、更に明日午前十時から特別委員會を招集三十圓以上の高額賦課者に対する審議を行つた上五日本會議を招集正式決定の運びに至る筈であるが、委員會の審議如何によつては或は本會議は六日に繰展べられるかも知れぬ模様である。

婦人報國運動

十二日講演會

平町愛國婦人分會主催婦人報國運動講演は十二日午前十時から運動講演は十二日午前十時から磐城高等女學校講堂で開く、講師は陸軍大佐男爵永山武敏氏令園本部評議員琴子夫人。

磐城セメントで職工二十七名解雇

磐城セメント四倉工業所では八去る十五日新らしく三十名の角事務課長就任以來經濟關係を職工を採用してゐるので作業上の顧慮し高級職工解雇を計劃してゐたが二十九日午後五時二十七日から六十日分の手當を支給したので極めて平穩である。

飲み過ぎて脳貧血

赤井の老爺昏倒重傷

昨日午後四時四十分頃好間村川中子字八方屋地内道路に六十才前後の老爺が血みどろになつて昏倒してゐるのを通行人が發見平署で取調べた結果右は赤井村大字赤井字日渡一三農岡田淺治(六六)で飲酒の上所用あつて平町に出掛けたの歸、酔ひと暑熱のために腦貧血を起して昏倒したがその際路上の石で後頭部を激打して裂傷を負つたものと判明したが、平町渡邊醫の手當の結果生命は取止める見込

幼兒溺死

小川江で

草野村大字泉崎字京塚一番地農猪狩清次孫花塚曉敏(四才)は昨日午前八時頃同家前小川江筋に轉落溺死してゐるのを清次山口縣厚狭郡小野田町鈴木末長男利勝が発見し四倉署より大松(三三)で懲役二年、東京市宮部長並に佐藤刑事が出張検死王子區王子町富岡乙三(三八)の上死体を清次に引渡した。

躍るボーナスの波

豪勢な三大炭礦

數年振りに訪れた好況に常磐炭七年頃に比すれば全く雲泥の差は頃に活氣を呈し往年の黒ダで、今やボーナスの朗かな話題イヤ時代を正に出現してゐる。に全山を覆ひつくしてゐる。先づ三大炭礦のうち磐城は二

盛夏洋品 贈答用品 中野洋品店

頸德碑建 (既報) 前平設費決定 町農會長山崎與三郎氏の徳望を永遠に傳へる頌徳建設に就きは昨日午後二時から協議の結果各幹部が應分の醸出をなし合計二百二十五圓で建設することになった。

中央名士の時局講演會

經國聯盟支部で

經國聯盟磐城支部總會は昨日午後一時からマルトモホールで閉き支部旗樹立式を行ひ引續き同三時から本部派遣の講師を中心として座談會を開き更に午後七時から平第三小學校講堂で時局講演會を開く。講師は大日本經國聯盟理事長爪生喜三郎、貴族院議員元警視總監赤池源兩氏である

電柱を折る

平署で取調へ

湯本町大字關船字宿磐城炭礦運輸事務員高木高次(二四)は昨日午前六時ころ無免許で空トラックに助手丹野豊(二三)を乗せ湯本町字三箇地内入山炭礦專用道路で運轉練習中方向轉換の際に運轉を誤り傍らの電柱に衝突折損せしめたが高木及び同乗者は微傷も負はなかつた、平署で自動車運轉取締違反で取調中

第三回蠅取競技

いはき新報主催
平町長崎町いはき新報社主催第
三回傳染病豫防蠅捕獲競技大會は
平町役場、平警察署、平消防組
石城郡醫師會、平衛生會、平看
護婦會、其他有志後援のもとに
来る七月十三、四の兩日午前八
時より午後四時まで平町役場庭
内に特別受付場を設け百匹以上
捕つた方へ抽籤券と各蠅取紙及
お土産品を進呈し抽籤の上
一等五圓一名、二等二圓二名
三等風捕獲器百名
と云ふ賞品なので本年も非常な
賑ひを呈するだらう。

獨唱と映畫

資金造成の
の夕べ決算 ため去る二
十九日聚樂館で開いた平青年團
主催「獨唱と映畫夕」の收支決
算は左の如く純益百八十三圓六
十五錢を挙げたが内譯左の通り
收入百三十七圓八三三、會員券賣
上(千八百枚)三六圓當日賣出
會員券、子供入場券並雜收入
支出一〇〇圓松平、徳川兩
氏謝禮三三圓九七同氏汽車
及宿泊費三三〇圓映畫賃食料
▲五圓ピアノ謝禮三三圓ピア
ノ運搬費▲一八圓會場費並に
電氣費▲七圓印刷費▲七圓八
〇宣傳並送函自動車賃▲一七
圓八〇準備役員夕食代並松平
徳川氏を圍む懇親會費▲八圓
一三通信その他雜費
差引純益金一八三圓六五

時計専門の窃盜

赤井村大字赤井日本竊業株式會
社職工田村郡江村生れ増子幸
一(二五)は去る五月中旬ごろ赤
井村農長谷川淺市方に忍び入り
腕時計價格二十圓を窃取したの
を手に始めに平、赤井、小川等
腕時計専門に二十数件の窃盜を
働らき一日平署に檢舉されたが
被害四百圓に達する見込み。

開業お知らせ

四倉仲町元武藏屋跡に家具店を開業致しました
夕涼ガテラ店內を御覽下さい。
蠅 一圓九十錢ヨリ 針 箱 九十錢
ホロ蚊帳 十 錢ヨリ 三尺桐三ツ重タンス
茶ダンス 四圓六十錢ヨリ 十九圓ヨリ
張板 一圓四十錢ヨリ 三尺ケヤキ三ツ重
机 二圓二十錢 十八圓ヨリ
◎其他座敷、勝手用品多數陳列。
◎開業記念ノ爲七月二日ヨリ五日迄景品付
四倉仲町 水谷家具店

七月一日ヨリ七日間 夏の呉服大賣出し

單帶と呂九寸新柄陳列。きぬ麻小紋とボ
イル陳列。音曲といづまゆかた地大提供
ショゼット小紋 一九五
着尺モスリン 二八〇ヨ
紹名古屋帯 一三〇ヨ
男絹羽織 七五〇ヨ
本製絹小紋 二五〇ヨ
三井別染特選柄ゆかた地特賣
盛夏用京吳服類...大提供
御贈答には御便利な...三井の商品券
夏の御婚禮衣裳...特價提供
福島縣平町 三井吳服店

輪界に唯一ツ

鋼鐵製全廻轉部防水式
山口ノ自轉車
注油不要、堅牢經濟品ノ良イ値ノ安イ
—(カタログ進呈)—
代理店 大高自轉車店
平土橋

限定承認及請求申出ノ公告

拙者儀被相續人福島縣石城郡平町字檜楯小路二十九番地
イ號青木保太郎ノ家督相續人トシテ昭和十年六月二十八
日平區裁判所ニ於テ其ノ相續ノ限定承認ヲ爲シタリ依テ
右被相續人ノ相續債權者及受遺者ハ昭和十年九月十日迄
ニ其請求ノ申出ヲ爲スベク若シ右期日迄ニ申出ナキトキ
ハ其債權ハ辨濟ヨリ除外セラレバク候
右公告候也
昭和十年六月二十九日
福島縣石城郡平町字檜楯小路二十九番地
イ號青木保太郎家督相續ノ限定承認者
青木英太郎
青木木
青木キク
右未成年ニ付親權者實母

腸胃病

内科 胃腸病科
花柳病科 泌尿器病科
皮膚病科 肛門病科
性病科
院醫科性胃村松
(番七〇一電 平町南町)
療

座敷食堂の設備あり

一品料理

御料理

かば焼

折詰仕出し配達迅速 平田町 電話四二四

内科 小兒科 花柳病科

藤沼醫院 平町紺屋町 電話長五〇七番

氷は魚清!

電話四六七番へ
平二丁目警察署通り
本店 魚清氷卸部
支店 江名町築港内 電話六九番

高久病院

平町田町(電話五一三番)
醫學士 高久 忠
新潟醫學士 赤羽 清
藥劑士 佐竹 菊雄
内科小兒科 外科花柳病科
耳鼻咽喉科 レントゲン科

近代趣味...

パラソル豊富陳列

にツルヤ 電話一四〇

外科 内臓外科

レントゲン線
醫學博士 諸橋鐵彌
◎新川町二七(電四六四)